

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.82

2016.10月-12月



寺谷 千枝子さん

県民芸術劇場

アピカホール20周年記念事業

「寺谷千枝子ミューズ

ライツチェンバー

プレイヤーズ」

十月三十日開催

■寄稿 寺谷千枝子

第136回 しほぐらうたコンサート

「木管五重奏団」

十二月三日開催

■寄稿 宮澤敏夫

うかわ先生の

おんがく談義

音楽の話・輪・和・Wa

アピカホールと共に

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

10月30日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)

アピカホール開館20周年記念事業／県民芸術劇場

「寺谷千枝子 with ライツチェンバープレイヤーズ」

寺谷 千枝子

ドイツ留学最初の思い出

私がドイツ留学に出発したのは今から40年ほど前の1977年、成田空港はまだ存在せず、羽田空港からの旅立ちでした。まだ外国旅行が特別な時代でしたから、両親はわざわざ下関から上京し、兄妹その他親戚や何人もの友人たちに見送られての大送別会でした。手軽に外国旅行ができる今では考えられないことでしょうね。私が飛び立った後、父はもう会えないかもしれないと涙を流したそうです。(実際その日以来6年後の一時帰国まで戻らなかったし、20年以上もドイツで暮らすことになりました。) D A A D (Der Deutsche Akademische Austauschdienst <ドイツ学術交流会>) から支給された航空券は、ルフトハンザドイツ航空の南回りで、香港、カルカッタ、ヘルシンキ、フランクフルトと途中何度も何時間もの休憩がある、計30時間に及ぶ長旅でした。やっとハンブルク空港に到着したとき、上空から見た真っ青の空、赤くとんがった可愛い家々の屋根、深い緑の森の感動は今も鮮明です。ヨーロッパで一番美しい季節の6月初めでした。

10月にハンブルク音楽大学の新学期が始まる前の6月から9月までの4カ月を、ハンブルクから電車で40分ほど行ったリュネブルクのゲーテ協会でドイツ語研修を受けることになっていました。大都会東京から行くとハンブルクも静かな地方都市に見えました。リュネブルクは教会や旧市街が美しく落ち着いた古い小さな小さな街です。パッサムイタのことです。若い私たちはすべてが物珍しくて、毎日のように街中を歩き回ったものです。

東京藝術大学名誉教授
寺谷千枝子

一人暮らしのおばあさんの家の二階に下宿して、そこから毎朝ゲーテ協会のドイツ語学校に通い、朝から夕方までドイツ語漬けの毎日でした。下宿に帰るとおばあさんが話しかけてきました。理解できてもできなくても延々と続き、時に涙ながらの亡くなった御主人の思い出話を聞きました。ドイツ語で頭ががががすることもありましたが、そこで覚えた言葉の多くは思い出とともに今も忘れないのです。日本で地震があったとニュースで知ったおばあさんが興奮して「Erdbeben!!」(地震よ!!) と言うのに、その単語を知らなかった私は「Erdbeeren」(いちご) と勘違いしてニコニコしてしまったので、違う違う! と辞書を指されました。

ゲーテ協会のホールで音楽会を開いたことがありました。いろいろな国から来ていたD A A D音楽留学生が集まり、声楽、ピアノ、ヴァイオリン、ホルンの小さなサロンコンサートでしたが、リュネブルクの街の人々がたくさん聴きにきてくれました。静かな小さな街では音楽は大きな楽しみの一つなのです。もちろん下宿のおばあさんもいつになくおしゃれをして来てくれて、帰り道「Ich bin stolz!」(鼻が高いわ!) と、その時初めて聞いた表現で、辞書に載っている「自慢する、誇らしい」という言葉をその後使うたびに、その時の下宿のおばあさんの、近所の人に自慢気に話していた、その顔と一緒に思いだすのです。ハンブルク音大での4年間が始まる直前、ドイツ到着直後の思い出です。

プロフィール

寺谷千枝子 (メゾ・ソプラノ)

Chieko Teratani Mezzo-Soprano



東京藝術大学卒、同大学院修了。ハンブルク国立音楽大学声楽科、オペラ科共に首席で卒業。在学中、メスフィールド賞を受賞。1980年、オランダのセルトヘンボス国際声楽コンクール第2位入賞。

1981年ドイツのブレーマーハーフェン歌劇場とソロ専属契約を結び、「ばらの騎士」のオクタヴィアンでデビュー。「セヴィリアの理髪師」のロジーナ、「アルジェのイタリア女」のイザベラ、「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル等の役を演じる。

次いで1983年からはボン歌劇場とソロ専属契約を結び、本格的な活躍を展開する。「アンドレア・シェニエ」のベルシ、「ファウスト」のシーベル、「皇帝ティトゥスの慈悲」のアンニオ、「カルメン」のメルセデス、「蝶々夫人」のスズキ、「こうもり」のオルロフスキー、「ナブッコ」のフェネーナ等の役を演じる。

1990年より拠点をハンブルクに移し、フリーの歌手として活躍。「運命の力」のプレツィオシルラ、「ドン・カルロ」のエボリ公女など、ドラマティックな役にレパートリーを広げる。ハンブルク国立歌劇場、フランクフルト国立歌劇場、ブレーメン国立歌劇場、フライブルク市立歌劇場などドイツを中心に、フランス、ストラスブールのライン・オペラ、モンペリエ歌劇場、オーストリアのインスブルック歌劇場など、オーケストラではハンブルク交響楽団、ケルン・フィルハーモニー、

ベートーヴェン・ハレ・オーケストラなどヨーロッパ各地で客演し、多彩な活動を展開。またニューヨークにてアメリカ・デビューも行い、世界的ブームとなったポーランドの作曲家グレツキの交響曲第3番「悲歌のシンフォニー」をドイツ、アメリカ、オランダ、日本で初演した。

2003年にはスーウォン国際音楽祭に出演し、韓国デビュー。同年リッカルド・シャイー指揮、ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団と共演するなど、さらにその活躍の場を広げている。

日本でも、ネッロ・サンティ、エリアフ・インバル、シャルル・デュトワ、ジャン・フルネ、リッカルド・シャイー、チョン・ミュンフン、オンドレイ・レナルト、ミシェル・コルボ、ガリー・ベルティエニ、ゲルハルト・ボッセ、小澤征爾、若杉弘、大野和土、大植英次、沼尻竜典などと言った著名指揮者のもと数々のステージに迎えられ、ヨーロッパでの名声を裏付ける実力を披露。これまでに在京及び地方主要オーケストラとの共演、二期会、日本オペラ振興会、新国立劇場等の舞台への出演を行っている。「危なげなく磨かれた声」、「信頼性の高い表現」等その役作りと音楽の読みの的確さ、安定した歌唱は、わが国を代表するメゾ・ソプラノとして常に高い評価と信頼を得ている。

東京藝術大学名誉教授。
2016年7月現在。

アピカホール開館20周年記念事業／県民芸術劇場

「寺谷千枝子 with ライツチェンバープレイヤーズ」

10月30日(日)

午後2時開演 (午後1時30分開場)

一般 3,000円 高校生以下 1,500円

※全席自由席 ※3歳以下入場不可

** プログラム **

- ～ドイツ歌曲～
- ブラームス：Wiegenlied
- ～日本歌曲～
- 山田耕柝：中国地方の子守歌
- 山田耕作：待ちぼうけ
- ヘンデル：オペラ『セルセ』より
- オンブラマイフ
- (イタリア語) 他

12月3日(土)

第136回しばざくらコンサート

「木管五重奏団」

宮澤 敏夫

7月には20周年記念コンサートとして桐五重奏団のコンサートをお聞きいただきました。ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・そしてピアノのそれぞれの楽器の名手によるソロをお楽しみいただきましたが如何でしたでしょうか？

今回は木管楽器による五重奏をお楽しみいただきたいと思います。

木管楽器の特徴は、それぞれの音色が全く違います。それぞれが楽器に息を吹きかけるだけですが、楽器の構造が違うだけにいろいろな音色が奏でられます。

先日の弦楽器は構造としては全く同じ原理ですので、大きさが違うだけで音色としてはヴァイオリンのような小さい楽器は高い音が、ヴィオラは少し大きいので低い音になります。人の声で言うとヴァイオリンがソプラノで、ヴィオラはアルトで甘いヴィロードのような感じの音色となります。ではそれより大きなチェロは大人の男子の声に近くバスパートに当たります。

では皆さんよくご存じのフルートは横笛で、見た目は木ではなく金や銀、それにプラチナまでありますが、もともとは木で作られていたので木管の仲間に入ります。音色は皆さんよくご存じでしょう。

オーボエは縦笛で、クラリネットと同じ原理ですがクラリネットより少し小さく、歌口(口で啜る部分・リードといいます)が2枚の植物(葦)を合わせてそこに息を吹き込みます。ですから音色としては草笛を鳴らしたような感じの音ですが、楽器を通すと素晴らしい音になります。

クラリネットはその歌口・リードが一枚で(アイスクリームを食べる時のヘラのようなもの)楽器に取り付け、楽器本体とリードの隙間に息を吹きかけたら音が出ます。少し音色的には暗いかもしれません。

ファゴットは木管楽器の中で一番大きいので低い音で、音楽の低音部を受け持ちます。この楽器もオーボエと同じで2枚の葦を合わせたリード(2枚ですからオーボエと同様ダブルリードといいます)に息を吹き込んで音を出します。音色はとても男性的ですが渋いお年寄りっぽい音かもしれません。

そしてホルンですが、この楽器は木管楽器ではありません。ではどうしてこの仲間に入ってくるのでしょうか。初めに木管楽器はそれぞれの音色が全く違うと書きました。そのいわば、ばらばらの音色をこのホルンという楽器と併せることで全体の音色をまとめてしまうという、優れものの楽器です。もともとこの楽器はソロ楽器ではなくオーケストラではハーモニーを作る楽器で、トロンボーンなどと同じ役割をしています。このホルンは木管五重奏曲に使われますが、金管五重奏曲の仲間としても活躍するとても便利な楽器です。

さてこの度演奏してくれる5人のメンバー、白尾君、古部君、山本君、吉田君は、日本の木管奏者としては皆さん大スターばかりです。もちろんホルンの松崎君も。

それぞれがいつも五重奏団として一緒に演奏しているわけではありません。このアビカホール20周年のために特別に結成した五重奏団ですから、固有名詞はありません。

この名手5人が丁々発止で奏でる演奏は2度と聞くことは出来ないと思いますので、歴史的なこの20周年記念公演に、大勢の皆さんにお出かけいただきたいと願っております。きっと夢心地な時間を作ってくれることでしょう。

元(公社)大阪フィルハーモニー交響楽団事務局長
元(公社)日本演奏連盟事務局長
前(公財)札幌交響楽団
現(一財)長野県伊那文化会館館長

木管五重奏団

プロフィール

日本を代表する木管楽器奏者による「木管五重奏団」



白尾 彰(フルート)
新日本フィルハーモニー交響楽団 首席奏者



古部 賢一(オーボエ)
新日本フィルハーモニー交響楽団 首席奏者
撮影者 土井 政則



山本 正治(クラリネット)
東京藝術大学教授



吉田 将(ファゴット)
読売日本交響楽団 首席奏者



松崎 裕(ホルン)
元NHK交響楽団 首席奏者・現囃託団員

第136回しばざくらコンサート 「木管五重奏団」

12月3日(土)

15時開演 (14:30開場)

一般 3,000円 高校生以下 1,500円
大人ペア 5,000円 親子ペア 4,000円
※全席自由席 ※3歳以下入場不可

** プログラム **

ヨゼフ・ハイドン	ディベルティメント
フェレンク・ファルカシュ	ハンガリー古典舞曲
ジョルジュ・ビゼー	「カルメン」(D. ワルター編曲)
アントン・ドヴォルジャーク	「アメリカ」(D. ワルター編曲)



ニューイヤーコンサートの起源と変遷(第2回)

前回、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のニューイヤーコンサートは、第2次世界大戦中の1939年に、ウィーンの名指揮者クレメンス・クラウスによって始められたこと、1954年にクラウスが死んだあとは、コンサートマスターのヴィリ・ボスコフスキーに受け継がれたこと、1980年からは一気に国際化して、ロリン・マゼールが7年連続して指揮したあと、1987年のヘルベルト・フォン・カラヤンを皮切りに世界のスター指揮者たちが毎年代わる代わる指揮台に登場するようになった、ということをお伝えしました。

1980年以降に登場した指揮者を回数の多い順に列挙しますと次のようになります。

- 11回 ロリン・マゼール
- 5回 ズービン・メータ
- 4回 リッカルド・ムーティ
- 3回 マリス・ヤンソンス
- 2回 クラウディオ・アバド、カルロス・クライバー、ニコラウス・アーノンクール、ジョルジュ・プレートル、ダニエル・バレンボイム、フランツ・ヴェルザー＝メスト
- 1回 ヘルベルト・フォン・カラヤン、小澤征爾

ところで、今、挙げた人たちの中で、本場オーストリアの指揮者は何人いるとお思いでしょうか。

答えは、3人です
クライバー、アーノンクール、ヴェルザー＝メスト(カラヤンはオーストリアのザルツブルク生まれなので、一般的にはオーストリアの指揮者ということになっていますが、ギリシアの家系で、ゲルマンの血は一滴も入っていないそうなので、

ここでは除外しました)。

たった3人、いかにも寂しい数字ですね。
しかし、たった3人とはいえ、ニューイヤーコンサートを割合多く聴いておられる方であれば、これら3人の人たちは、外国の指揮者たちとは趣がまったく異なる演奏をしていることに気が付かれているのではないのでしょうか。

どのような点が違うのか。
本場の人たちの演奏には、シュトラウスの音楽が持っている影の部分、暗い面が色濃く漂っているのです。

シュトラウスのワルツは、陽気で屈託のないオーストリア人の、人生を謳歌している明るく軽妙な音楽だ、というふうに思い込んでいる方が、もしおられるとしたら、本場オーストリアの指揮者が演奏するウィンナ・ワルツを一度心してお聴き願いたいと思わずにはいられません。

ドイツ文学者の池内紀さんは、「ワルツは本当に明るい音楽だといえるのだろうか」と疑問を投げかけ、次のように述べています。

「オペラや映画では、しばしば、悲劇的な愛が死に移るときに静かにワルツのメロディーが流されるものである。ワルツは軽妙さ、たのしさの一方で、深い哀しみ、身震いさせるほどのやるせなさを感じさせはしないだろうか。」(註1)

これは、ワルツの本質を突いたきわめて鋭い指摘だといえるでしょう。

もう一つ、作曲家シュトラウスという人間自体にも暗い面が宿っていたことを無視するわけにはいかないでしょう。

ヨハン・シュトラウスという人は、精神的にかなり異常で病的なところがあったようです。たえず、病的な不安に苦しんだといわれています。孤独への不安、病の不安、老いへの不安、とりわけ死への不安。また、太陽が不安でならず、雨や嵐の日を好みました。自然にさえ不安を抱かずにはいられず、「ウィーンの森の物語」などというワルツまで書いていながらもかわらず、ウィーンの森にもシュトラウス自身は一度も行ったことがなかったそうです。

このような心の病を抱えた人の音楽が、ただただ、明るくて陽気で屈託がないということがありうるのでしょうか。

ニューイヤーコンサートが国際化されることは、良いことか悪いことか。

少なくとも私は否定派に属します。外国の指揮者が振るシュトラウスの演奏からは、今挙げてきたようなシュトラウスの作品の底に秘められた暗部、人生のはかなさ、せつなさといった面が全く感じられないか、とても薄まった形でしか表現されていないことが多くガッカリすることがしばしばだからです。

2002年のニューイヤーコンサートを小澤征爾が振ることになったとき、「古いウィーンの街。そこで暮らした人々の哀愴が染みついたアパートの壁紙とカーテン。そんなシミの意味も理解できないような男に、シュトラウスの音楽が振れてたまるか!」といった激しい言葉も裏では囁かれていたそうです。(註2)



オーダーシステムバスルーム
ユニットバスにもサイズも内装材もパーツもすべて自由。
入浴の概念が変わります。

兵庫県西脇市高松町633-18
株式会社 網田幸三商店
TEL(0795)23-5995代
FAX(0795)23-6564

翻って、日本の音楽を考えてみましょう。例えば、演歌の底に流れる怨念のようなドス黒い感情を、日本人以外の人を感じ取り心を込めて表現することはたして可能でしょうか。表面をなぞっただけのまがい物を聴かされるのがオチではないのでしょうか。

先程挙げた、本場オーストリアの指揮者のうち、クライバーとアーノンクールは、すでに死んでしまいました。残るはヴェルザー＝メストのみです。シュトラウスの音楽の真髄を表現できる本家本元の彼の演奏にできるだけ多く接することができるよう願ってやみません。

シュトラウスは生前、自分の作品をウィーン・フィルが演奏してくれることを強く願っていました。しかし、その願いは叶いませんでした。その当時のウィーン・フィルは、シュトラウスの音楽を軽いもの、娯楽的なものとしか見なしていなかったため、演奏曲目に取り上げようとはしなかったのです。

ニューイヤーコンサートの今日の盛況ぶりを、生前はウィーン・フィルに無視され続けたシュトラウスはあの世でどのような思いで見ているのでしょうか。

- 註(1) 池内 紀『ウィーン・都市の万華鏡』音楽の友社 59ページ
- (2) 中野 雄『ウィーン・フィル 音と響きの秘密』文藝春秋(文春新書) 119ページ

元同志社大学文学部講師(音楽学) 鵜川 真

会議・セミナー・展示会・パーティ・同窓会 承ります

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索



アピカホール20周年記念事業

アピカホール 20周年記念事業

～アピカ誕生の夢を紡いで～

はたち 20歳のアピカホール のバースデーパーティ!

11月13日(日) 中学生以下 無料!

昼の部 500円 / 夜の部 500円 / 昼夜の部 700円

●全席自由 ●0歳より入場可能 ●前売券完売の場合、当日券はありません。

アピカホールの20年間をみなさまにご紹介するコンサートを開催します♪

昼の部 13時30分開演 (13時開演)

- ♪アピカ・ジュニア・ストリングス
(弦楽アンサンブル教室生)
- ♪リトルピアニストの
大っきなコンサート (6名)
- ♪フレッシュコンサート (3名)
- ♪アンサンブルコンサート (学生2組)

夜の部 17時30分開演 (17時開演)

- ♪アピカ児童合唱団
- ♪弘中孝と子どもによる
ピアノ・デュオ・コンサート (3名)
- ♪アンサンブルコンサート (調整中)
- ♪混声Còroアピカ

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.



☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

豊かなフィールドで釣りが
できる喜びを大切に。



株式会社オーナーぱり

本社 / 〒677-0018 兵庫県西脇市富田町120
TEL.0795-22-1433(代) : FAX.0795-22-6003

アピカ・ジュニア・ストリングス(弦楽アンサンブル教室生)

平成24年6月、これまでの短期教室を通年開催に変更しました弦楽アンサンブル教室は、元大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターの藤井允人先生と西脇市出身の西山枝里先生と久保ふみ先生の指導を受け、5年目を迎えています。

リトルピアニストの大っきなコンサート

アピカホールでは「スタインウェイ」という世界でも最高のピアノを広く子どもたちに弾いてもらいたいと願い、開館当時から毎年開催しているコンサートです。

フレッシュコンサート

アピカホールは、地元出身者で、音楽系大学等を卒業された方々の今後の活躍を期待し、フレッシュな魅力あふれるコンサートを開催しています。

アンサンブルコンサート

西脇市内音楽団体の音楽を通じた交流の場として毎年開催しているコンサートです。市内の中学、高等学校と一般の吹奏楽部及びオーケストラ関連の団体による管・弦・打楽器のアンサンブルコンサートです。

アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ

歌が好きな子どもたちと大人が集まる合唱団です。年に一度プロと一緒に演奏会を行っています。発足して5年目を迎えています。現在、児童9名、混声40名で頑張っています。

弘中孝と子どもによるピアノ・デュオ・コンサート

アピカホールは、日本を代表するピアニスト弘中孝先生の指導を受けコンサートで共演できる、夢のような企画を3年に一度開催しています。今年の8月で第6回を迎えました。

アピカホールとのご縁を思うとき、20年前、村上正夫（現、企画委員長）さんとの出会いだっただ。西脇市美術館でのジャズコンサートの手伝い等をした経緯でアピカのしばぎくろコンサート実行委員に誘われた。平成9年1月、日野元彦ジャズコンサートで初めてアピカホールを訪れた。それから19年が経過したのである。

平成10年6月には早々と第58回しばぎくろコンサート「ヤドランカ&ミ

ロスラブ」で実行委員長を務めさせて頂いた。ところで、わたしは子どもの頃からイベント事が好きだった。小・中・高校までは放送部に入っていた。当時、女の子はアナウンサー役で男子は裏方であった。だからこの仕事に身染み込んだのである。大学では3回ほどコンサートを裏方で支える経験もした。さて、アピカホールで幾多のコンサートで裏方を務めたが、裏方でしか見えないことがある。ステージに立つ前の出演者のお人柄や性格が垣間見えるのである。実に面白いものである。裏方は縁の下の力持ち的存在であるが、コンサートでは無くてはならない。

最近の第135回しばぎくろコンサート「猪俣猛 Tan カルテット」は西脇高校吹奏楽部」はホールが満員であった。この19年間、実に77回のしばぎくろコンサートに関わらせて頂いている。これだけ長く続けられるのは、素晴らしい実行委員の仲間やこれまでホールに関わられたすべての方々のお陰であると思っています。

(丹波市山南町在住)

編集後記

音楽を楽しむ方法は時代と共に変わってきています。つい最近まではラジオを聴いたり、CDを買ったりレンタルしたり、あるいはTVで音楽番組を観るくらいでした。最近ではYouTubeの動画で音楽を楽しんだり、ネットで好きな曲を買ったりもできるようになり、音楽の接し方は、日に日に進歩しています。

それにしても、どうしてお金を払ってまで、コンサートに行くのでしょうか？やはり演奏者が楽器を目の前で弾いたり歌ったり、トークで盛り上がるライブ感覚が時代が変わっても楽しめるからだと思います。

忙しい世の中だからこそ、ホールに足を運んで、音楽に向かいあい集中して聴く(ぼおーっと聞いてもOK)自分流の楽しみ方を、見つける時間をつくりたいものです。(Green)

音楽の 話・輪・和・Wa

アピカホール と共に

杉浦 秀典



第10回企画展

「堤 展子-生きもの・やきもの・かわりもの」展 ～11月13日(日)

切なくて凛とした「生きもの」を題材に、作品を創り続ける堤展子の個展。龍やカッパ、山椒魚等、ユニークな陶芸作品32点を展示中。

●関連事業 ※ワークショップ

「ここで焼くよ!堤展子のワクワク♥楽焼体験!」
10月9日(日) 午後1時30分から3時30分
雨天の場合 10月16日(日) ※要予約

第11回企画展

「山田脩二-日本村・日本旅・日本晴れ-」展 11月27日(日)～2017年3月26日(日)

日本津々浦々を旅し、カメラマンとして写真を撮り続け、その後淡路島で瓦師(カワラマン)として活躍する山田脩二の個展。風景と暮らしの変容、都市と地域の激変を鋭く捉えた写真と、独創的な「山田瓦」の魅力を紹介!



《愛知・常滑》1963年、作家蔵

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)、高・大学生210円(160円)、
小・中学生110円(80円)<ココロカード可>
※()内20名以上団体割引料金
※障がい者割引有
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
年末年始12月29日(木)～2017年1月3日(火)

西脇市民会館
TEL.0795-22-5715
休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

落語

「林家正蔵・林家三平 兄弟会」

とき 11月27日(日)
午後2時開演(午後1時30分開場)

ところ 市民会館 大ホール

出演者 林家正蔵・林家三平・若手落語家1名

入場料 (指定席) 一般 2,500円/高校生以下 1,500円
(自由席) 一般 2,000円/高校生以下 1,000円

※4歳児未満の入場はご遠慮ください。 ※当日は各500円増し

西脇市
岡之山美術館
TEL.0795-23-6223

●アトリエ個展シリーズ

VOL.4 ●アンドレイ・ヴェルホフツェフ展 絵画
～10月2日(日)

VOL.5 ●三沢かずこ展 絵画
10月4日(火)～23日(日)

VOL.6 ●藤井のぶお展 絵画
10月25日(火)～11月13日(日)

●アトリエ個展シリーズ(調整中)

VOL.1 ●11月29日(火)～12月18日(日)

VOL.2 ●12月20日(火)
～2017年1月15日(日)

※アトリエシリーズは入館無料

※各会期の最終日は展示替えの為、午後3時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載しています。是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

※11月5日(土)、6日(日)関西文化の日無料開放



※ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。

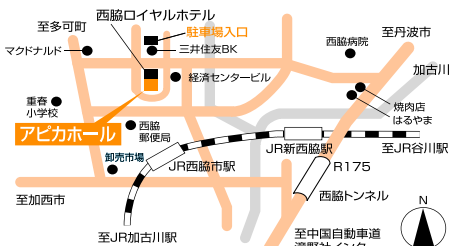
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/shiminkaikan/> E-mail: shiminkaikan@ever.ocn.ne.jp

アピカホール 催しガイド 10月～1月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
10/16(日)	ティンカーベル20周年記念コンサート	13:30開演 (13:00開場)	前売 1,500円 当日 2,000円 (自由席)	熊原 幹恵 ☎0795-23-1671	
10/30(日)	県民芸術劇場 アピカホール20周年記念事業 寺谷千枝子 with ライツェンパープレイヤーズ	14:00開演 (13:30開場)	一般 3,000円 高校生以下 1,500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2・3
11/4(金)	みなと銀行みなと会播丹支部秋季支部会	15:00～	関係者	株式会社みなと銀行 三木支店 ☎0794-82-0980	
11/13(日)	アピカホール20周年記念事業 ～アピカ誕生の夢を紡いで～ アピカホール20歳のバースデーパーティ!	昼の部 13:30開演 夜の部 17:30開演	昼の部・夜の部 各 500円 昼夜セット 700円 中学生以下 無料	アピカホール ☎0795-23-9000	P8・9
11/27(日)	落語「林家正蔵・林家三平 兄弟会」	会場：西脇市民会館 14:00開演 (13:30開場)	(指定席)一般 2,500円 高校生以下 1,500円 (自由席)一般 2,000円 高校生以下 1,000円	市民企画委員会 <small>プロ</small> 「0」 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
11/30(水)	幼稚園おでかけコンサート	調整中	関係者	アピカホール ☎0795-23-9000	
12/3(土)	第136回 しばざくらコンサート 「木管五重奏団」	15:00開演 (14:30開場)	一般 3,000円 高校生以下 1,500円 大人ペア 5,000円 親子ペア 4,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4・5
12/17(土)	第19回 「アピカ・アンサンブルコンサート」	調整中	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	
2017 1/22(日)	アピカホール20周年記念事業 「アピカ・ミュージック・トレイン」	13:30開演 (13:00開場)	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	

主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。
アピカホール主催の有料コンサートにご来場のお客様に限り、アピカ地下駐車場の3時間無料サービスの手続きをします。



交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。

<鉄道>JR古古川線「西脇駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

※アピカホール主催の有料公演のみ、アピカ地下
駐車場3時間無料サービスの手続きをします。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナンタゴン：こんにちは
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2016年9月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナンタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。